

MIP-3020

かんたんご利用ガイド

●本書を読んでから製品を使用してください



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき
故障かな?と思ったときなどは
以下の手順で原因をお調べください。

「こんな時には」で調べる

36ページ

ユーザーズガイドを
必ずお読みください

本製品の詳細な設定については、
ユーザーズガイドをご覧ください。

1

サポート ブラザー

検索

ブラザーのサポートサイトに
アクセスする
<http://solutions.brother.co.jp/>

2

ユーザーズガイドをダウンロードする

本書は、なくさないように注意し、
いつでも手にとってみるものが
できるようにしてください。



目次





1. はじめに	3
2. ケーブルをつなげよう	16
3. 本製品を設定しよう	21
4. 電話機能を利用しよう	34
5. こんな時には	36
6. 付録	38
7. 用語集	39

1. はじめに

1.1 本書の表記

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことから説明しています。
	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	本書内の参照先を記載しています。(P.XXはページ)
	他マニュアルの参照先を記載しています。

商標について

Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating system およびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemです。

Windows Vista®の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating systemです。

Windows® 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating systemです。

本文中では、OS名称を略記しています。

Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

当社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

無線LAN機器使用の際のご注意

設置に関する注意

- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

通信に関する注意



- 環境などにより、有線LAN接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。

1.2 安全にお使いいただくために



このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

このかんたんご利用ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「AC アダプターを抜くこと」を示しています。
	「アースをつなぐこと」を示しています。		「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。		「やけどの危険があること」を示しています。

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文章の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
- かんたんご利用ガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入ください。

ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。「警告」は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。

「注意」は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

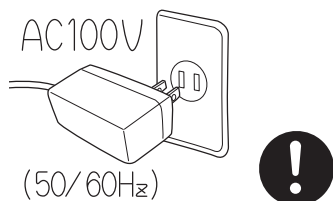
「お願い」は、誤った取り扱いをすると、本製品が故障する可能性が想定される内容を示しています。

電源について

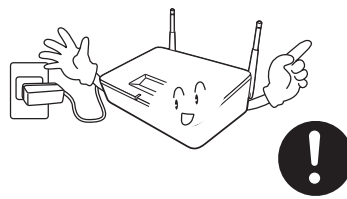
警告

火災や感電、やけどの原因になります。

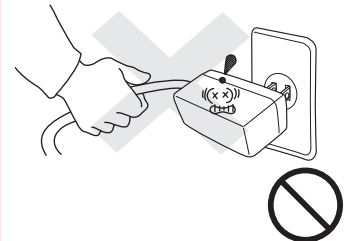
電源はAC100V、50Hz または60Hz でご使用ください。



AC アダプターは根元まで確実に差し込んでください。火災、故障の原因となります。



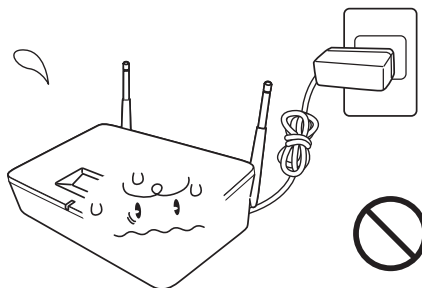
AC アダプターを外すときは、コードを引っ張らずに AC アダプター本体を持って引き抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。



AC アダプター本体やコードを破損するようなことはしないでください。

以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- ・加工する
- ・無理に曲げる
- ・高温部に近づける
- ・引っ張る
- ・ねじる
- ・たばねる
- ・重いものをのせる
- ・挟み込む
- ・金属部にかける
- ・折り曲げをくり返す
- ・壁に押しつける

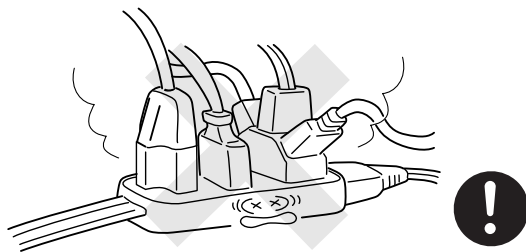


AC アダプターは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。

AC アダプターを長期間コンセントに差したままにしておくと、AC アダプターの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。



タコ足配線はしないでください。火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手でAC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



！ 警告

延長コードを使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、延長コードの多重配線をしてください。（直接電源に接続してください。）火災や感電、故障の原因となります。



同梱されているACアダプターは、本製品専用です。本製品以外には使用しないでください。また、同梱されているACアダプター以外のACアダプターを本製品に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。



本機のACアダプターに液体、金具を落とさないでください。火災や感電、故障の原因となります。



本製品を清掃するときは、必ず（電源をOFFにし、）コンセントからACアダプターを抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。



傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。



！ 注意

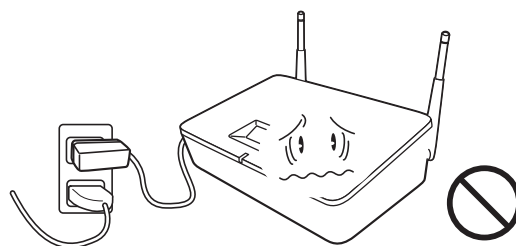
故障の原因となります。

いつでもACアダプターが抜けるように、ACアダプターの周りには物を置かないでください。非常時にACアダプターが抜けなくなります。



！ お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などの高電圧機器や携帯電話の充電器と同じ電源は避けてください。ノイズが発生したり、本機の操作に不具合を生ずることがあります。

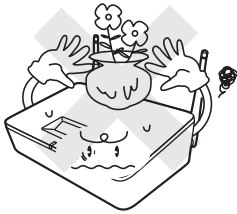


このような場所に置かないで

警告

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

水のかかる場所（台所、風呂場や加湿器の近くなど）には設置しないでください。漏電による感電、火災の原因となります。



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物の近くに設置しないでください。



本製品の上に次のような物を置かないでください。これらが製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電、故障の原因となります。製品内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

- ・ ネックレス、ブレスレットなどの金属物
- ・ コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器

心臓ペースメーカーをご使用の方へ

- ・ 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。

注意

故障や変形、けがの原因となります。

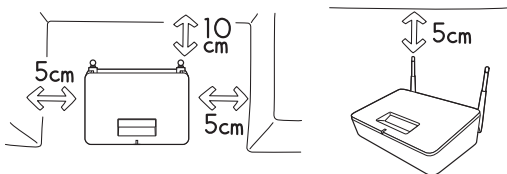
壁の近辺

本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。

側面：5センチ

背面：10センチ

上部：アンテナ先端部より5センチ



本製品を以下の場所に設置しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

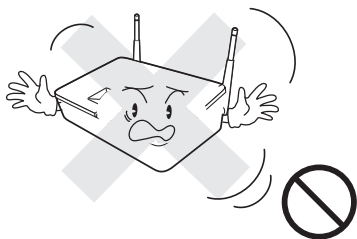
- ・ 温度の高い場所、暖房設備などの近辺
- ・ 直射日光が当たるところ
- ・ 調理台近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- ・ テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所
- ・ ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- ・ 風通しの悪い場所
- ・ 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上



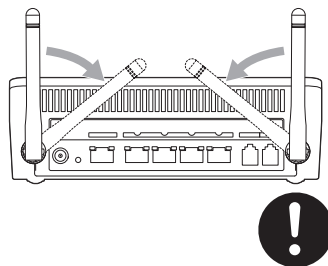
！ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。



本製品を移動するときは、アンテナを倒してください。誤ってアンテナが目にあたって、怪我や事故の原因となることがあります。



急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。火災や故障の原因となります。

本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
 温度：0～40℃
 湿度：10～80%（結露なし）



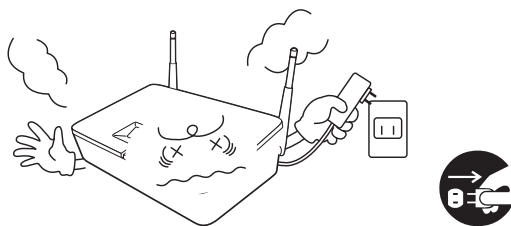
もしもこんなときには

！ 警告

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

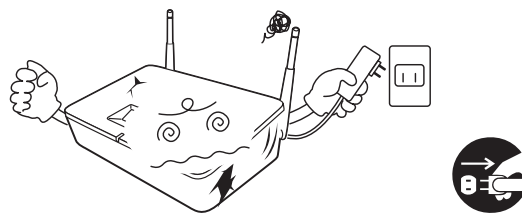
異常な音が出たり、煙が出たり、熱が出たり、異臭が出た場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げいただいた販売店または設置業者にご相談ください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



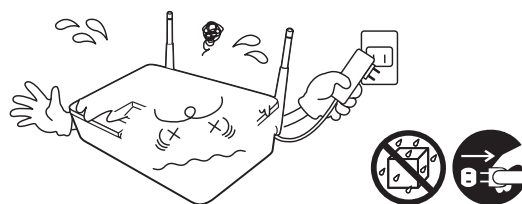
本製品を落としたり、破損した場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げいただいた販売店または設置業者にご相談ください。

そのままご使用になると、火災や感電の原因となります



本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、また濡らさないように注意してください。また、製品内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。

これらが製品内部の部品に接触すると、火災や感電の原因となります。万一、これらが製品内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げいただいた販売店または設置業者にご相談ください。



その他のご注意

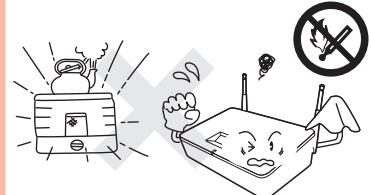
警告

故障や火災、感電、やけどの原因となります。

分解、改造はしないでください
修理などはお買い上げいただいた販売店または設置業者にご相談ください。火災、感電の原因となります。



火気を近づけないでください。
火災や感電、故障の原因となります。



次のような場所で設置・使用しないでください。

本製品の電波で、誤動作による事故の原因となることがあります。

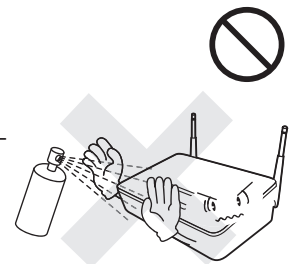
- 医療用電気機器に近い場所
(手術室、集中治療室、CCU ※など)
※ CCU：冠状動脈疾患監視病室
- 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器に近い場所
- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

本製品を清掃する際、アルコールなどの有機溶剤や液体、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。
火災・感電の原因となります。

可燃性スプレーの例

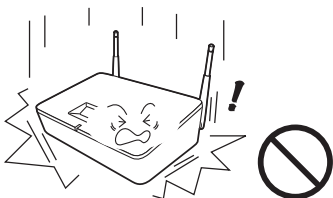
- ・ほこり除去スプレー
- ・殺虫スプレー
- ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体



注意

故障や変形の原因となります。

落下させたり、衝撃を与えないでください。



小さなお子様の本機の背面端子へ指を入れないよう、ご注意ください。



長期間不在にするときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。



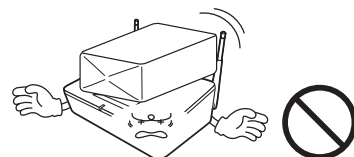
！ 注意

各種ケーブルや（オプション）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

また、指定以外のものは使用しないでください。火災や怪我をするおそれがあります。取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、子供のいる家庭ではご注意ください。壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、液晶部分が割れて怪我をするおそれがあります。



本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）ははがさないでください。



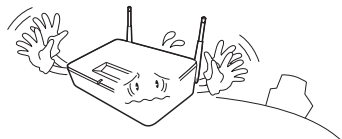
取扱説明書の手順通りに操作しても本機が正常に動作しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。



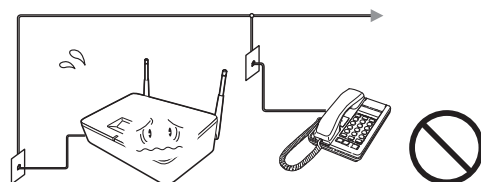
！ お願い

故障や変形の原因となります。

電話会社の支店・営業所から遠距離の場合には、ご使用になれないことがあります。最寄りの電話会社の支店、営業所へご相談ください。



ブランチ接続（並列接続）はしないでください。1つの電話回線にブランチ接続（並列接続）すると通信エラーなどの原因になりますのでおやめください。



アンテナに無理な力を加えないでください。



電話機コード、AC アダプターコードを、アンテナに巻きつけたり引っ掛けたりしないでください。



アンテナを立ててください。アンテナを立てていないと電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがあります。

！ お願い

その他、下記の機器でも2.4GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、無線LAN通信に影響することがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。なるべく設置場所や使用場所を離してください。

- ・電子レンジ、火災報知器、工場や倉庫などの物流システム、マイクロ波治療器、自動ドア、自動制御機器、アマチュア無線局
- ・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）、無線LAN機器、鉄道車両や緊急車両の識別システム
- ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー、万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- ・その他、Bluetooth（TM）対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

以下のような場合には雑音が入ることがあります。

- ・電器製品（OA機器、電子レンジ、携帯電話やPHSの充電器やACアダプターなど）の近くに設置したとき
- ・携帯電話やPHS、無線LAN機器などのACアダプターを、子機のACアダプターや親機のACアダプターと同じコンセントに接続したとき

停電がおきたときは

！ お願い

停電復旧時について

60時間以上停電が続いた場合は、日付と時刻の再設定をしてください。

1.3 機能説明

本製品には、次のような機能があります。

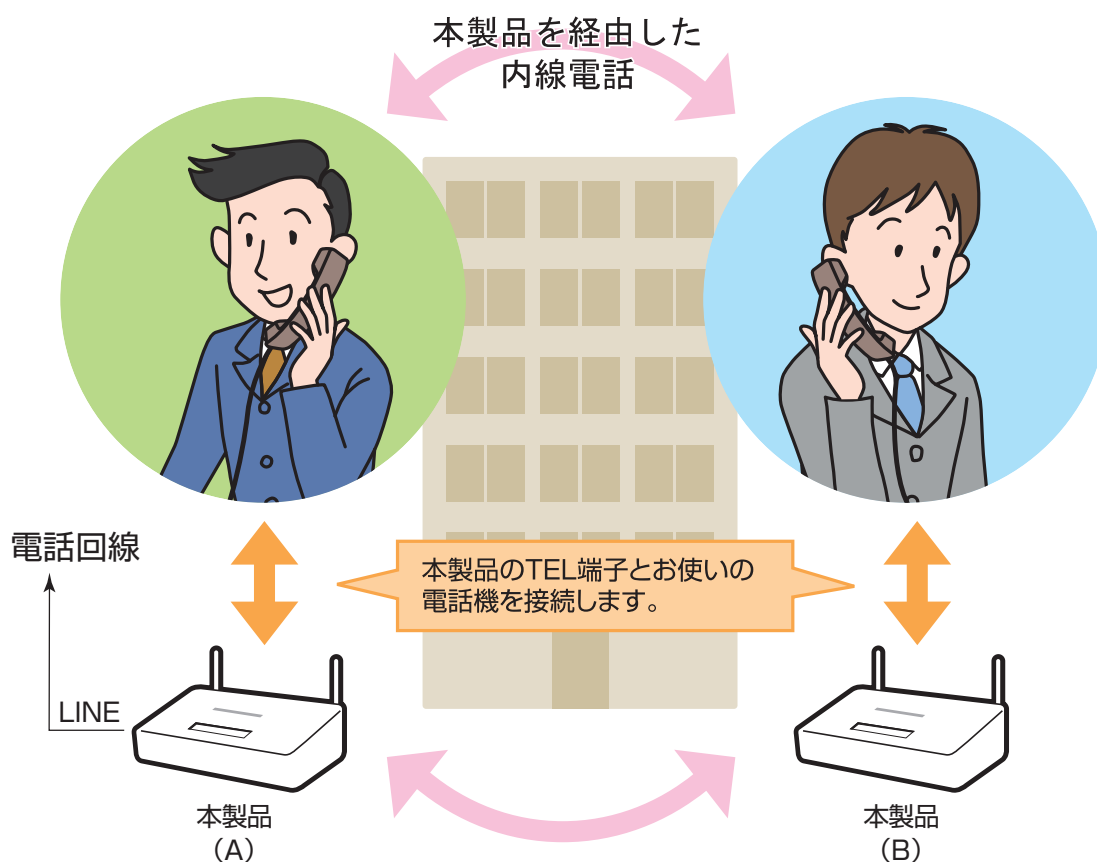
無線LANブロードバンドルーター

本製品は、IEEE802.11b、IEEE802.11g に準拠した無線LANブロードバンドルーターです。

通常のルーター機能に加え、無線LANアクセスポイント機能もご利用いただけます。無線LAN対応のパソコンなどとワイヤレスで通信し、データを送受信することができます。

内線電話機能

別途、本製品に対応したSIPサーバーを用意することで内線電話を利用できます。



注意

- 内線電話を利用するには、本製品が複数必要です。
- SIPサーバーに対応していますが、保留・転送等がご利用いただけない場合があります。

IPsec機能

本製品は、IPsec機能を搭載しています。IPsec機能を使えば、暗号化技術によりデータの流出や改ざんを防ぎ、安全に通信することが可能です。IPsec機能の利用接続形態や設定方法については、「ユーザズガイド」をご覧ください。



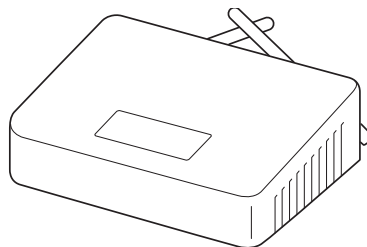
「ユーザズガイド」 - 「IPsec 機能を使う」、「詳細設定」

1.4 必要な機器

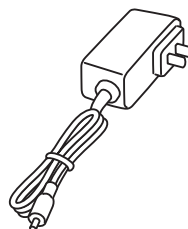
本製品を使用するのに必要な機器を説明します。

本製品と同梱物

本製品本体



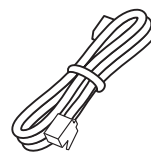
ACアダプター



LANケーブル 1本 (オレンジ色)



電話機コード 1本 (黒色)



かんたんご利用ガイド (本書)

裏表紙に保証書が記載されています。



お客様にご用意いただくもの

- **インターネット回線（常時接続回線） 必須**

光ファイバー・ADSL・CATV（ケーブルテレビ）などのインターネット回線が必要です。

会社などをご利用になる場合は、ネットワーク管理者（またはサーバー管理者）までお問い合わせください。

- **パソコン（設定時には必須）**

本製品の設定に使用します。次の条件が必要です。

OS : Windows® XP Home Edition／Professional Edition SP2以降、
Windows Vista® Business／Home Basic／Home Premium／
Ultimate、Windows® 7 Professional／Home Premium／
Ultimate（32ビット版）

ブラウザ : Internet Explorer Ver6以上

その他 : ネットワークに対応していること

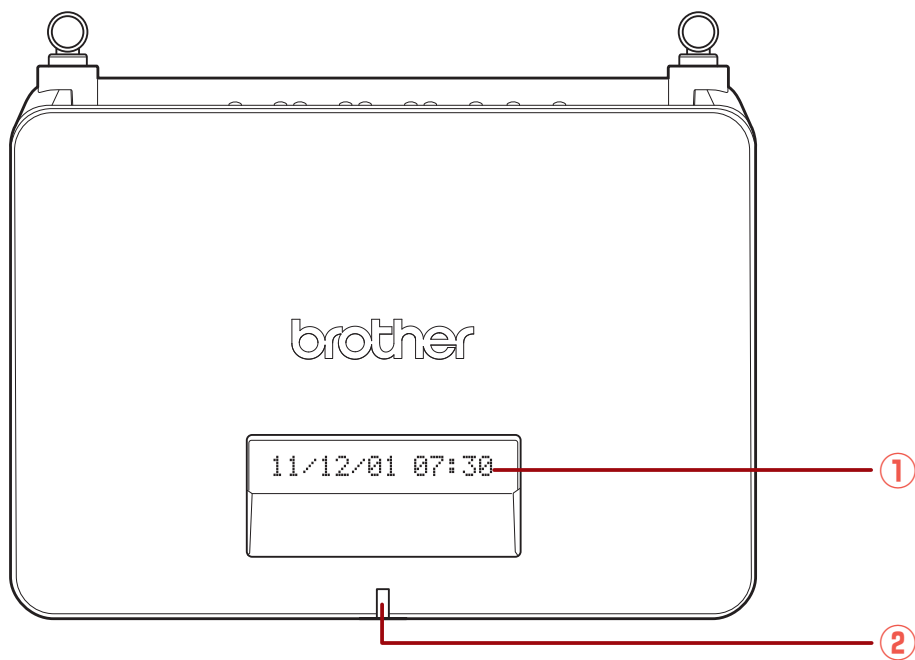
- **電話回線（PSTN）**

電話機をご利用になる場合は、別途電話回線が必要です。

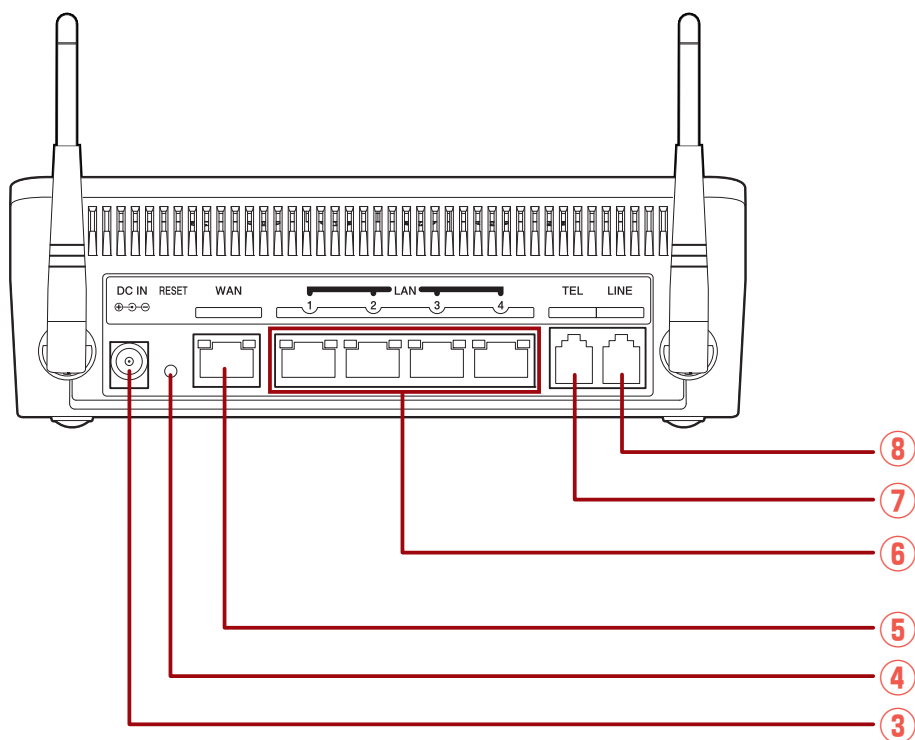
2. ケーブルをつなげよう

2.1 本製品各部の名称とはたらき

上面



背面



- ① **LCD (液晶ディスプレイ)** : 通常は、時計表示となります。また本製品の各種状態も表示します。

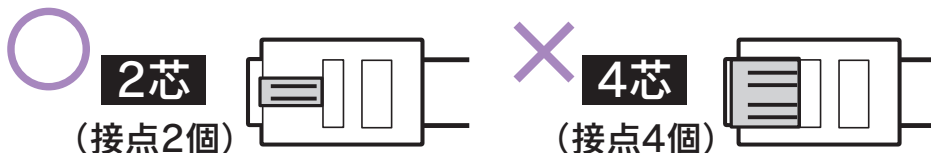


「ユーザズガイド」－「付録」－「LCD 表示内容一覧」

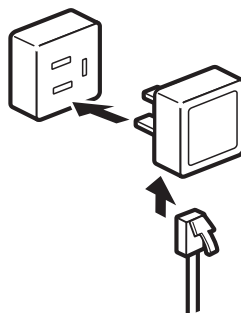
- ② **LED** : 正常に起動している場合、緑色に点灯します。起動異常、またはハードウェアエラー時にはオレンジ色に点灯します。
詳しくは、「ユーザズガイド」を参照してください。
- ③ **DC IN** : ACアダプターを接続します。
- ④ **RESET** : RESETスイッチを押しながら、ACアダプターを接続すると、本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。液晶ディスプレイ(LCD)に「ショキカチュウ」と表示されるまで、RESETボタンを押し続けてください。
- ⑤ **WAN** : ルーター、モデム、ONU (回線終端装置)、CTU (加入者網終端装置)、情報コンセントなどを接続します。
ステータスランプで接続したネットワーク機器の状態がわかります。
- ⑥ **LAN** : LANケーブルで、パソコンや複合機などのネットワーク機器を接続します。ステータスランプで接続したネットワーク機器の状態がわかります。
- ⑦ **TEL** : 電話機コード^{*1}で電話機に接続します。停電時でも、この端子に接続した電話機が使用できます。
- ⑧ **LINE** : 電話機コード^{*1}で電話回線接続用の電話コンセントに接続します。

*1 : 電話機コードに関する注意事項です。

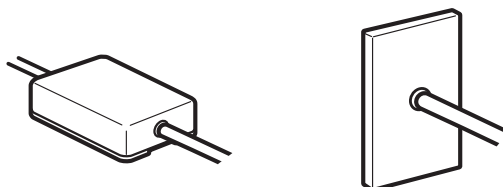
- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- 電話コンセントが3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。



- 電話コンセントが直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。



2.2 本製品の接続イメージ

本製品はいろいろな接続の方法があります。以下は代表的な例です。間違った接続は他の機器に影響を与える場合がありますので、正しく接続してください。

本書に記載されているイメージと違う接続をしたいときは、本製品をご購入いただいた販売店または設置業者にご相談ください。

• インターネット接続について

インターネットへの接続方法は、お客様の接続環境によって異なります。詳しくは接続する機器（モデム、ONU（回線終端装置）やCTU（加入者網終端装置）など）の説明書や、インターネットサービスプロバイダー（ISP）および回線接続業者の接続設定資料などをご覧ください。

• 電話機について

電話機を接続して外線・内線通話に使用できます。



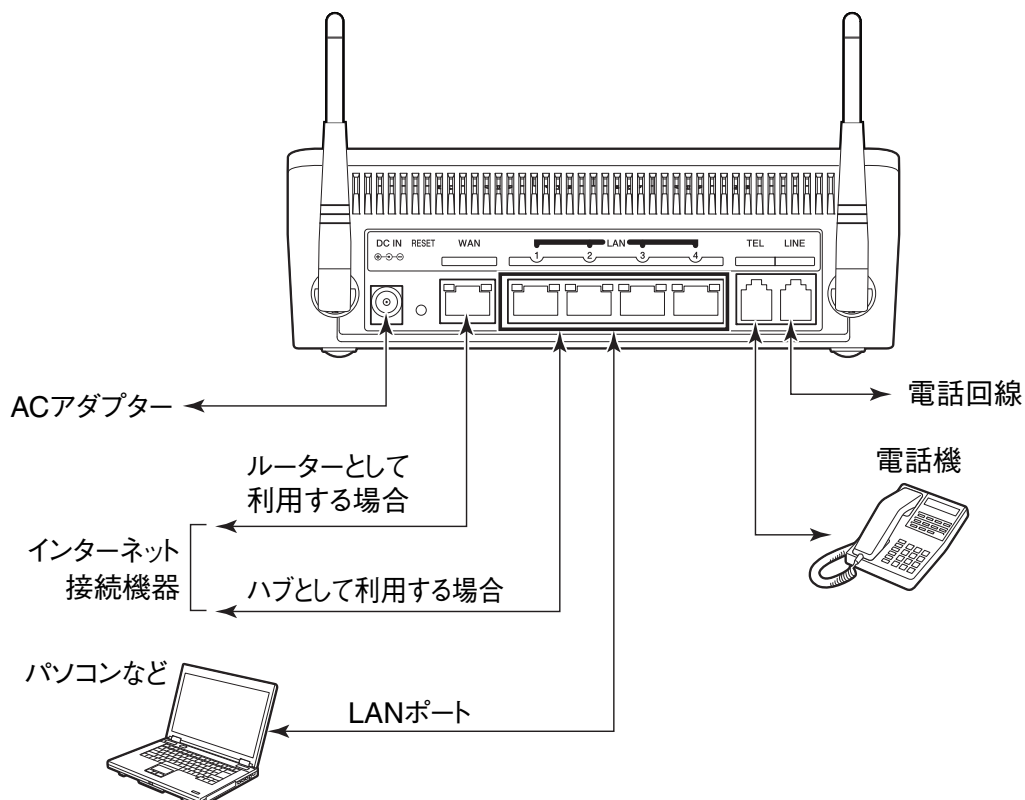
• 接続方法によって本製品の設定が異なります。詳細な設定方法については、「ユーザーズガイド」の「本製品を設定する」-「詳細設定」をご覧ください。



「ユーザーズガイド」－「詳細設定」

電話機を接続する場合

電話機を使用する場合の接続方法です。



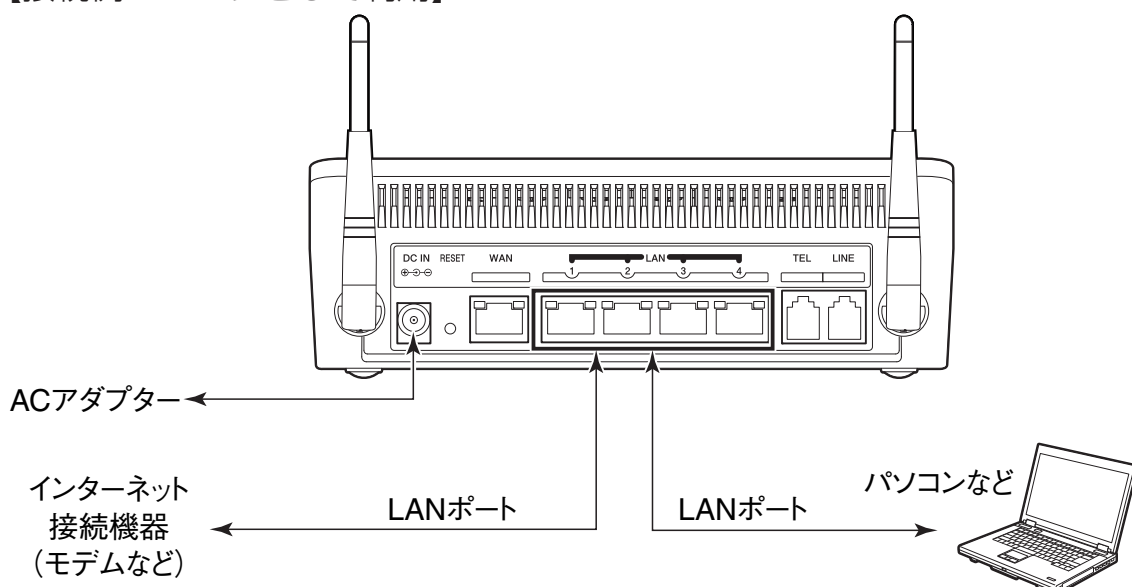
モデムなどを接続する場合

すでに、ルーター、モデム、ONU（加入者網終端装置）、CTU（回線終端装置）でインターネットを利用している場合の接続方法です。

モデム側のルーター機能を有効にしている場合

- ・ すでにお使いのインターネット接続機器と、本製品のLANポートをLANケーブルで接続します。

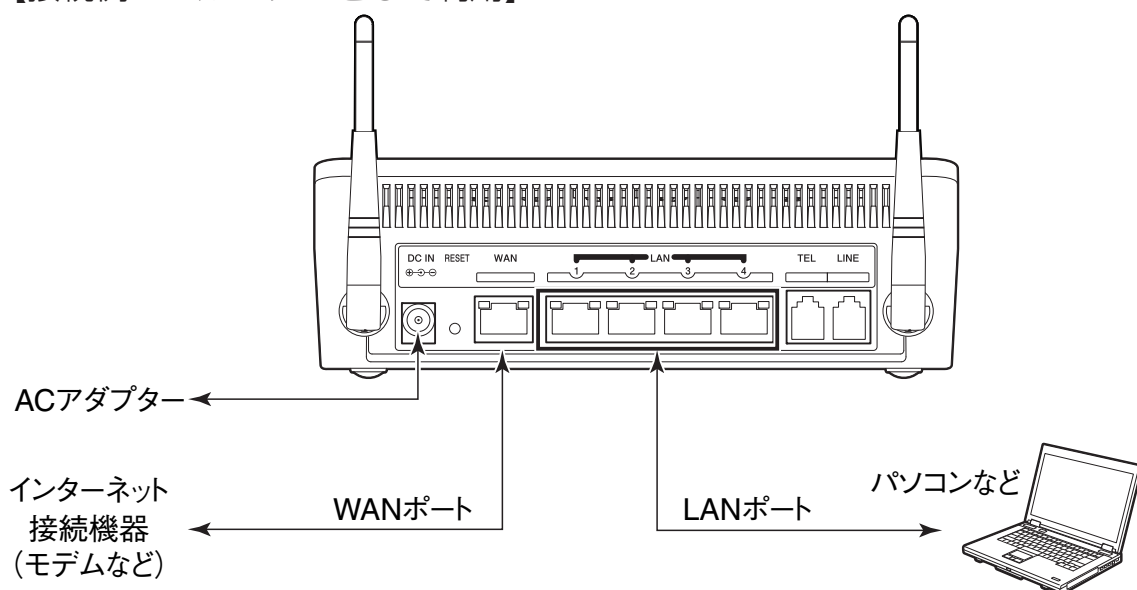
【接続例1：ハブとして利用】



モデム側にルーター機能がない、または無効にしている場合

- ・ すでにお使いのインターネット接続機器と、本製品のWANポートをLANケーブルで接続します。

【接続例2：ルーターとして利用】

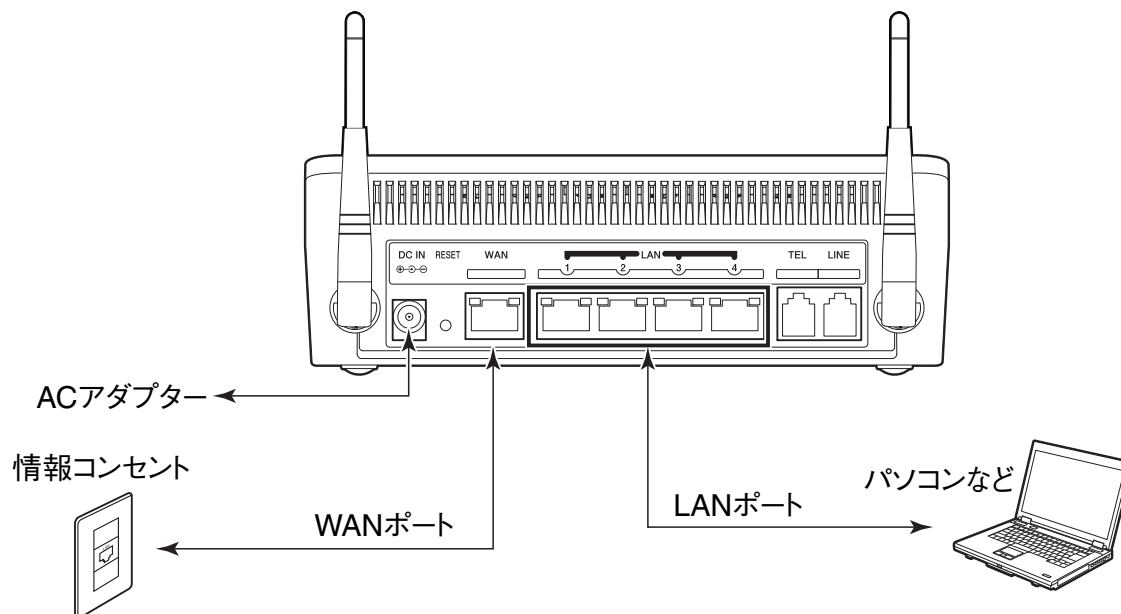


インターネットマンションなどにお住まいで、モデムなどの通信機器を利用していない場合

本製品から情報コンセントなどを経由してインターネットに接続する接続方法です。

- ・ 情報コンセント（マンションなどでは壁にあるLANケーブル差込口）などと、本製品のWANポートをLANケーブルで接続します。

【接続例3：ルーターとして利用】



- 補足
- ・ 情報コンセントとお使いのパソコンを直接接続しただけでインターネットに接続できる場合は、本製品のLANポートに接続し、本製品をハブとしてご利用ください。

■本製品の設定

設定方法にしたがって、本製品の「ルーター機能」と「DHCPサーバー機能」の設定を変更してください。

それ以外の設定項目については任意です。

	ルーター機能	DHCPサーバー機能
【接続例1】	利用しない	無効
【接続例2】	利用する	有効
【接続例3】	利用する／利用しない	有効／無効

- 補足
- ・ 「簡易設定」で「ルーター機能」を「利用する」に設定した場合は、「DHCPサーバー機能」が自動的に「有効」になります。
「詳細設定」を使った設定方法は、「ユーザズガイド」をご覧ください。



「ユーザズガイド」－「詳細設定」－「WAN 設定」、「LAN 設定」

3. 本製品を設定しよう

本製品の設定は、本製品にLANケーブルで接続したパソコンから行います。次の設定を行います。

- ・簡易設定（インターネット接続設定）



- 本製品の設定は、有線LAN接続、無線LAN経由のどちらでも可能です。
- 「簡易設定」で設定をしない場合や設定を変更したい場合は「詳細設定」から設定してください。詳細設定については、「ユーザズガイド」の「本製品の設定をする」 - 「詳細設定」をご覧ください。



「ユーザズガイド」 - 「詳細設定」

3.1 本製品の簡易設定

本製品の簡易設定をします。ご利用になるインターネットサービスプロバイダの設定情報をお手元にご用意ください。本製品の初期設定時は、パソコンのIPアドレス設定を自動取得に設定してください。



- パソコンのIPアドレスを固定で設定したい場合は、本製品と同じネットワークにする必要があります。詳しい設定方法は、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

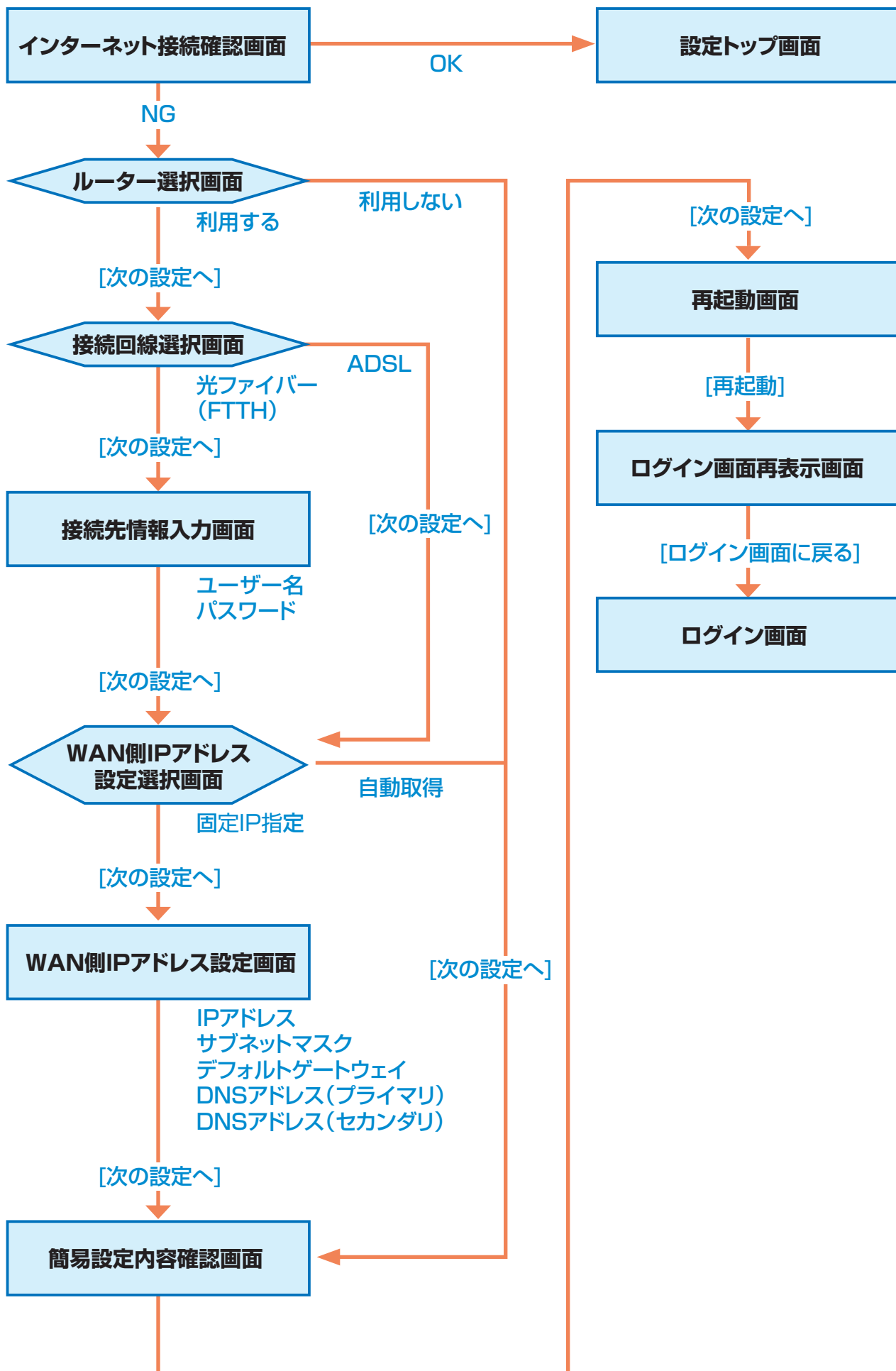
IPアドレス： 192.168.25.1
サブネットマスク：255.255.255.0

192.168.25.2
255.255.255.0



簡易設定のフロー図

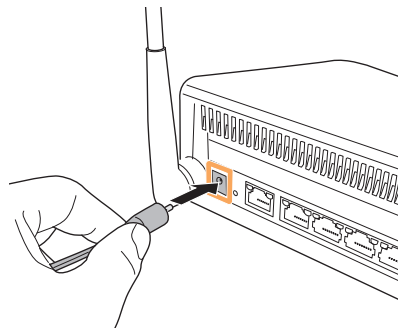
次ページの手順に従って、設定します。



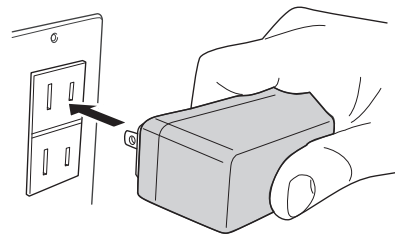
簡易設定の手順

次の手順で設定してください。

- 1 **本製品とACアダプターを接続する。**
ACアダプターの接続は、本製品を設置後に行います。



- 2 **ACアダプターをコンセントに接続する。**
本製品に電源が入り、LCDパネルに「補`㏄㏄...」と表示されます。

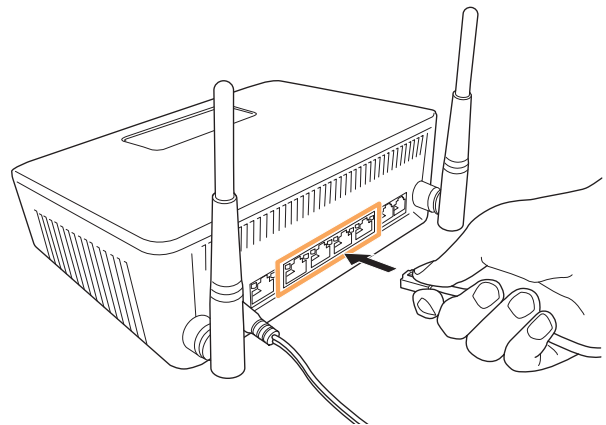


注意

- ACアダプターは、必ず最後にコンセントに接続してください。
- 本製品を移設するときも、①→②の手順を行ってください。



本製品のLANポート（1～4のいずれか）と、パソコンを接続する
本製品とお使いのパソコンのLAN端子を接続してください。



- 簡易設定を始める前に、本製品とモデムなどインターネット接続機器を接続してください。
本製品とインターネット接続機器との接続方法は、「2.2 本製品の接続イメージ」をご参照ください。

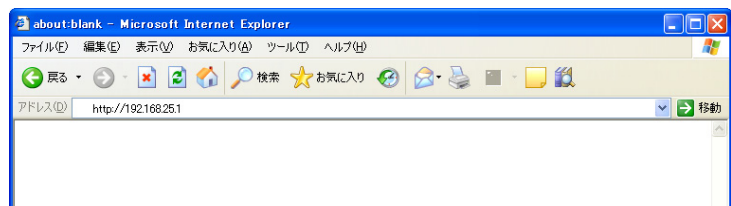
P.18

「2.2 本製品の接続イメージ」(P.18)



Webブラウザを起動し、アドレスバーに本製品のIPアドレス
「http://192.168.25.1」（初期値）を入力する

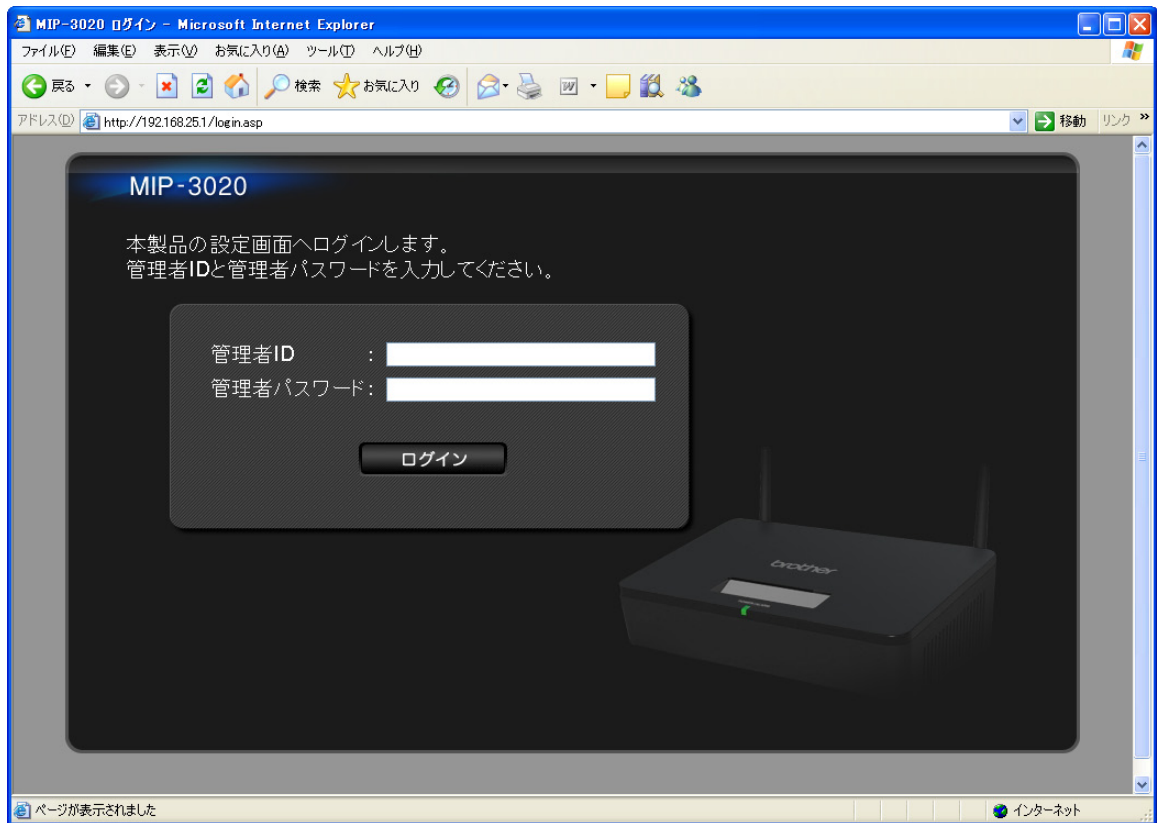
本製品のIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。



「ユーザズガイド」－「詳細設定」－「LAN 設定」

5 管理者IDとして「root」を入力し、[ログイン] をクリックする

初めてログインする場合は、管理者パスワードの入力は不要です。
本製品の管理者パスワードを設定している場合は、設定した管理者パスワードを入力してください。



注意

- 運用開始後、パスワードを必ず設定してください。パスワードは、「設定トップ」画面から、[詳細設定] - [管理設定] - [管理者設定] の管理者パスワードで設定できます。
- ログイン画面が表示されない場合は、以下の手順を行ってください。
 - ①本製品のLANポート（1～4）とパソコンがLANケーブルで接続されているか確認する。
 - ②パソコンのIPアドレス設定が自動取得になっていることを確認する。
 - ③パソコンを再起動する。
- パスワードを忘れてしまった場合は、本製品の設定画面にログインできません。

P.36

「5. こんな時には」 (P.36)



「ユーザーズガイド」 - 「詳細設定」 - 「管理設定」

「設定トップ」画面が表示されます。



① インターネットおよびインターフェースの接続状況を表示しています。

② 本製品の製品情報（製品名、ソフトウェアバージョン、シリアル番号）を表示しています。

③ 本製品の設定情報を表示しています。

簡易設定または詳細設定で本製品の設定を変更すると「基本設定情報」の表示が更新され、現在の設定内容が一目で確認できます。

各設定情報の内容は下記の通りです。

大項目	中項目	内容
WAN設定	IPアドレス	WAN側のIPアドレスを表示します。
	DNSサーバー (プライマリ)	WAN側の優先DNSサーバーアドレスを表示 します。
	DNSサーバー (セカンダリ)	WAN側の代替DNSサーバーアドレスを表示 します。
LAN設定	IPアドレス	LAN側のIPアドレスを表示します。
	DHCPサーバーの有 効/無効	DHCPサーバーの有効/無効を表示します。

大項目	中項目	内容
無線LAN設定	有効/無効	無線LANの有効/無効を表示します。
	無線LAN MACアドレス	本製品の無線LAN MACアドレスを表示します。
	SSID	SSIDを表示します。
	無線モード	現在使用中の無線モードを表示します。
	無線チャンネル	現在使用中の無線チャンネルを表示します。
電話設定	LINE SIPアカウント	LINE側のSIPアカウントを表示します。
	LINEステータス	LINE側のSIPアカウント利用状態を表示します。
	TEL SIPアカウント	TEL側のSIPアカウントを表示します。
	TELステータス	TEL側のSIPアカウント利用状態を表示します。

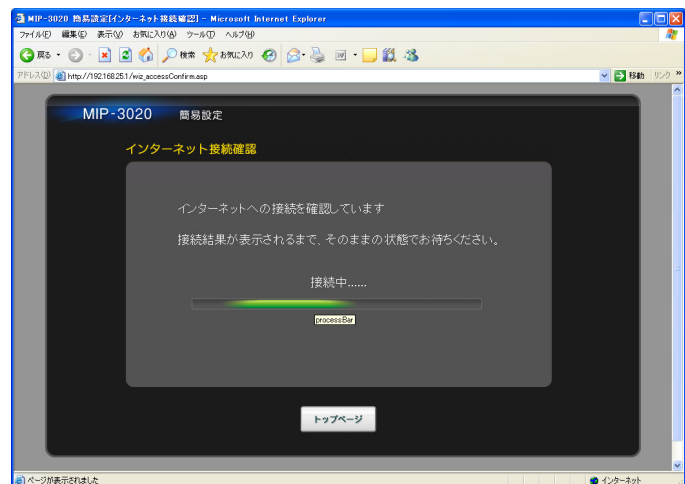
- ④画面の案内にしたがって、簡単に接続設定を行います。
- ⑤個々に詳細な設定を行います。

6 [簡易設定] をクリックする



簡易設定ウィザードが開始され、インターネット接続確認画面が表示されます。

接続確認結果画面が表示されるまで、そのままお待ちください。



7 「接続確認」画面が表示された後、下記の画面が表示される

表示される画面によって、手順が異なります。

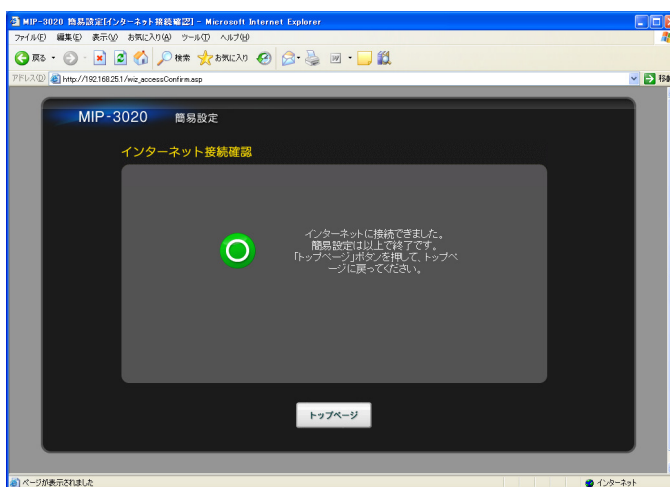
・接続エラー

[次の設定へ] をクリックして、手順6へ進みます。



・接続中

[トップページ] ボタンをクリックして、「設定トップ」画面に戻ります。



8 ルーター機能を利用するか選択し、[次の設定へ] をクリックする

利用する：

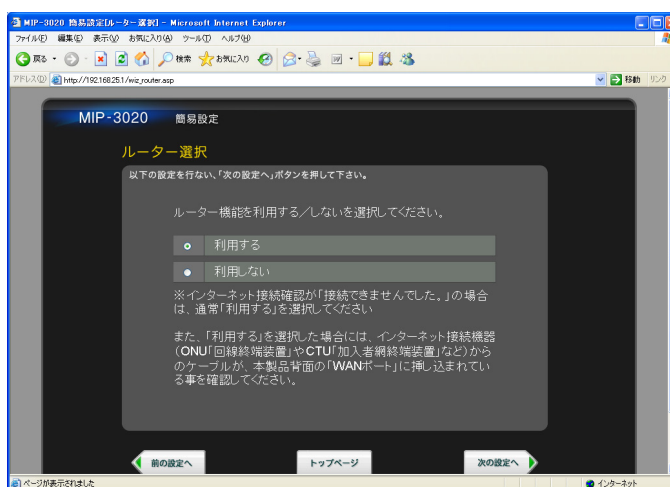
本製品のルーター機能を使用して、インターネットへ接続します。

[次の設定へ] をクリックして、手順7へ進みます。

利用しない：

インターネットへ、ブリッジ接続します。

[次の設定へ] をクリックして、手順11へ進みます。

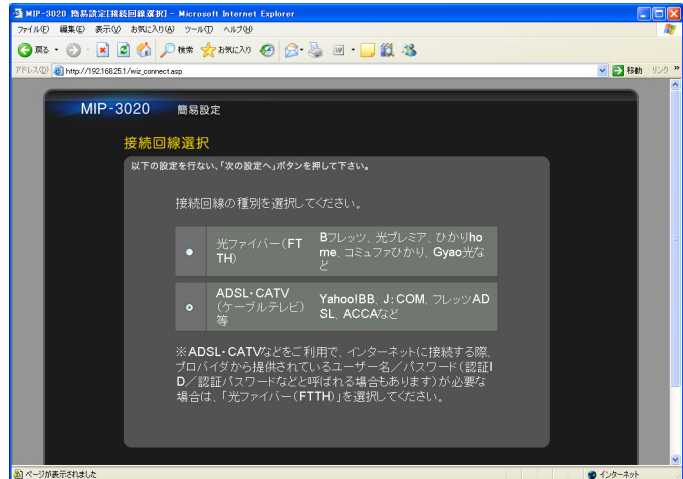


補足

- ・手順5で「接続エラー」が表示された場合は、通常はルーター機能を「使用する」に設定してください。その際、インターネット接続機器からのLANケーブルが、本製品のWANポートに接続されていることを確認してください。

9 インターネット回線種別を選択し、[次の設定へ] をクリックする

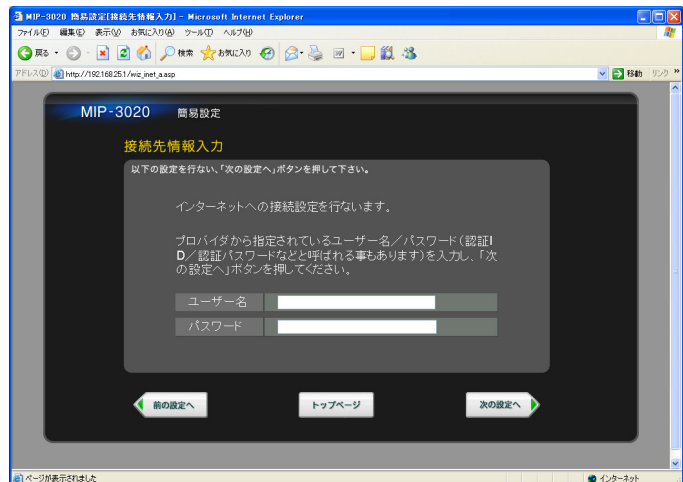
- ・「光ファイバー（FTTH）」を選択すると、手順8へ進みます。
- ・「ADSL・CATV（ケーブルテレビ）等」を選択すると、手順9へ進みます。



10 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[次の設定へ] をクリックする

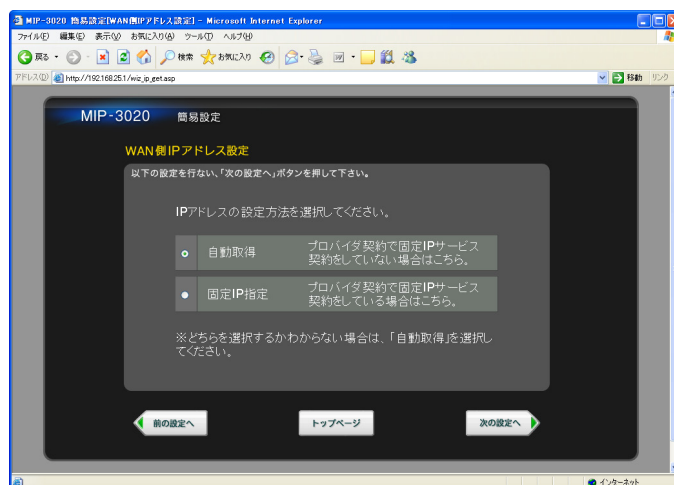
ユーザー名：
インターネットサービスプロバイダー（ISP）契約時に指定されたユーザー名（接続ID）を入力します。

パスワード：
インターネットサービスプロバイダー（ISP）契約時に指定されたパスワード（接続パスワード）を入力します。



11 IPアドレスの取得方法を選択し、[次の設定へ] をクリックする インターネットサービスプロバイダーから指定された設定方法を選択してください。

- ・「自動取得」を選択すると、手順11へ進みます。
- ・「固定IP指定」を選択すると、手順10へ進みます。



注意

- ・「自動取得」を選択してください。ただし、インターネットサービスプロバイダー（ISP）でグローバルIPアドレス（固定IPアドレスサービスなど）の契約をしている場合は、「固定IP指定」を選択してください。

12 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「DNSアドレス（プライマリ）」と「DNSアドレス（セカンダリ）」を入力し、[次の設定へ] をクリックする

インターネットサービスプロバイダーから指定された設定を入力してください。

IP アドレス：

本製品で使用するIP アドレスを入力します。

サブネットマスク：

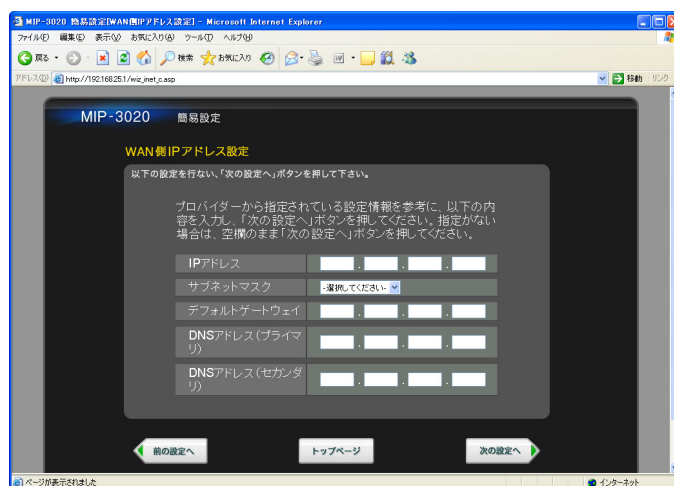
入力したサブネットマスクで、本製品で使用するネットワークアドレスのクラスを分けます。

デフォルトゲートウェイ：

本製品が使用するデフォルトゲートウェイのIP アドレスを入力します。

DNS アドレス（プライマリ）、（セカンダリ）：

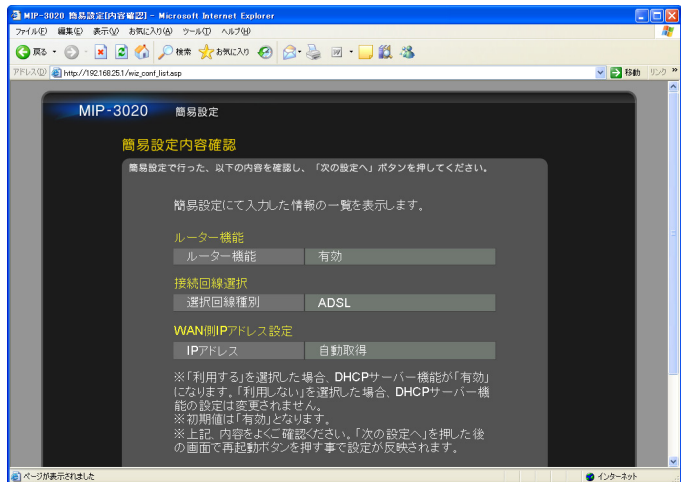
DNS サーバーのIP アドレスを入力します。「セカンダリ」は指定されている場合に入力してください。



13 設定した内容を確認し、[次の設定へ] をクリックする

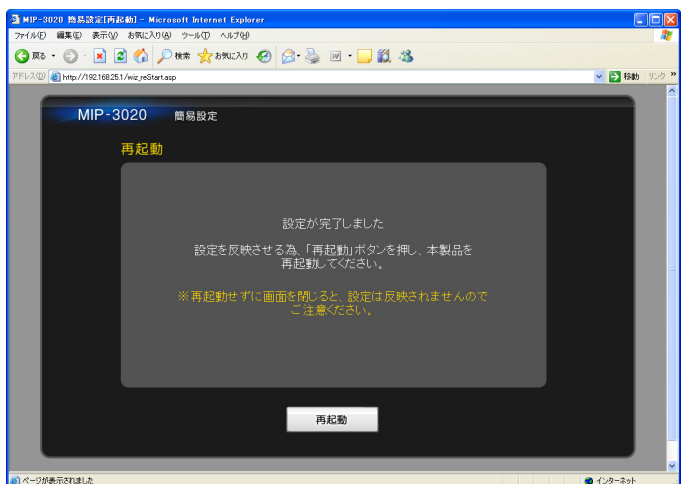
設定した内容に間違いがないことを確認してください。

設定を変更したい場合は、[前の設定へ] ボタンを繰り返し押して、変更する設定項目の画面まで戻ります。



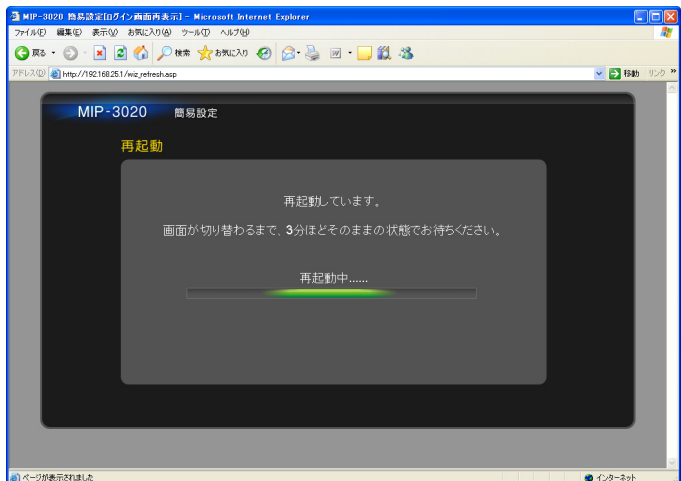
14 「再起動」画面が表示されたら、[再起動] をクリックする

本製品が再起動します。



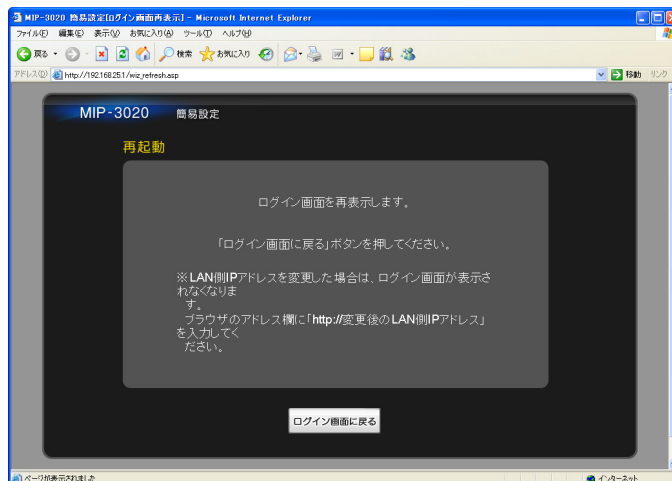
- 本製品を再起動することで、設定した情報が本製品に保存されて有効になります。必ず再起動してください。

再起動が完了するまで、そのままお待ちください。



15 以下の画面が表示されたら、[ログイン画面に戻る] をクリックする
ログイン画面が表示され、設定が有効になります。

本製品の再起動が終了し、[ログイン画面に戻る] ボタンが表示される
まで約3分間かかります。



注意

- LAN側のIPアドレスを初期値から変更している場合は、[ログイン画面に戻る] をクリックしてもログイン画面は表示されません。変更後のLAN側IPアドレスを、Webブラウザのアドレスバーに入力してください。
それでもログイン画面が表示されない場合は、本製品のLAN側IPアドレスと、接続しているパソコンのIPアドレスが同じネットワークになっているか確認してください。

4. 電話機能を利用しよう

本製品とSIPサーバーを利用することにより、アナログ電話（外線電話）とIP電話（内線電話）を併用して利用することができます。

4.1 電話機能の設定

電話機能を利用するための設定を行います。

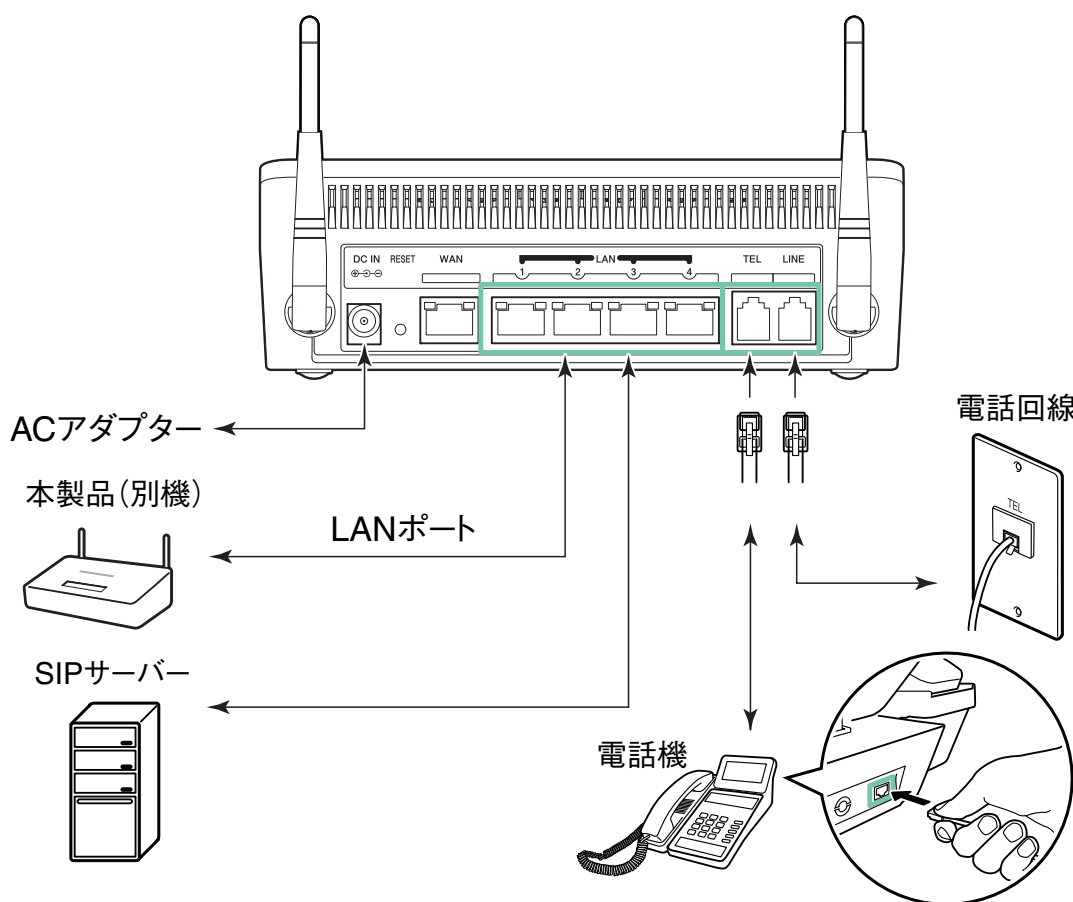
準備するもの

- ◆本製品（2台以上）
- ◆アナログ電話機（2台以上）
- ◆SIPサーバー（1拠点内に1台）
- ◆電話回線（PSTN）

- 〔補足〕
- IP電話（内線電話）のみご利用の場合は、LANポートに接続してご利用いただくことも可能です。
 - SIPサーバーの接続や設定など詳細については、ネットワーク管理者（またはサーバー管理者）までお問い合わせください。

電話機能を利用するための接続方法

本製品を利用して電話機能を利用するための接続方法です。





- 本製品（別機）の接続方法も同様です。
- 本製品を複数ご利用いただく場合でも、1つの電話回線を共有してご利用いただけます。
※本製品それぞれに電話回線を接続してご利用いただくこともできます。
- 電話機を利用する場合は、下記デフォルトゲートウェイの設定にご注意ください。
 - 本製品のルーター機能を「利用する」に設定している場合、[WAN設定] - [インターネット設定] - [WAN側IPアドレス] - [デフォルトゲートウェイ] の設定が必要です。
 - 本製品のルーター機能を「利用しない」に設定している場合、本製品のLANポートに接続されている他ネットワーク機器およびSIPサーバー等のLAN側IPアドレスと同じネットワークになるように、[LAN設定] - [LAN設定] - [デフォルトゲートウェイ] の設定が必要です。
※LAN側デフォルトゲートウェイの設定は、[WAN設定] - [インターネット設定] - [ルーター機能] で「利用しない」に設定した場合のみ設定できます。
- NAT設定を「有効」にしていると、電話機能が利用できません。電話機能をご利用の場合は、NAT設定を「無効」にしてください。

4.2 電話機能を利用するためには

電話機能を利用するためには、本製品の設定を行う必要があります。
設定項目の詳細は、ユーザーズガイドをご確認ください。



[「ユーザーズガイド」](#) - [「詳細設定」](#) - [「電話設定」](#)



- SIPサーバーの接続や設定など詳細については、ネットワーク管理者（またはサーバー管理者）までお問い合わせください。

5. こんな時には

本製品をご利用中に問題が発生したら、こちらをご覧ください。
 下記の対処方法では問題が解決しない場合は、本製品を購入した販売店、または設置業者までお問い合わせください。

こんなときには	対処方法	ページ
ACアダプターを挿しても、本製品が起動しない。	本製品が故障しております。お買い上げいただいた販売店または設置業者までお問い合わせください。	—
設定を変更したいが、設定画面が表示されない。	本製品のLAN側IPアドレスと設定するパソコンのIPアドレスが同一ネットワークになっているか確認してください。	21
本製品を再起動後、設定画面が表示されない。	【同一ネットワークとは】 例：本製品のLAN側IPアドレスが「192.168.25.1」だった場合、パソコンのIPアドレスが「192.168.25. (2~254の数字)」に設定されていることを言います。 同時に、サブネットマスクが正しく設定されているかも確認してください。	
設定した管理者パスワードを忘れてしまい、本製品の設定画面にログインできない。	管理者パスワードを忘れてしまった場合は、本製品をお買い上げ時（初期値）に戻す必要があります。 ※初期化をすると現在設定してある値がすべてお買い上げ時（初期値）の状態に戻ってしまうため、ご注意下さい。 初期化を行う場合は、一度ACアダプターを取り外し、本体背面のRESETスイッチを押しながらACアダプターを接続してください。	17
設定したLAN側IPアドレスを忘れてしまい、本製品にブラウザからアクセスできない。	本製品のLANポートに、LANケーブルを接続してください。 LANケーブルを接続した際、本製品の液晶ディスプレイにLAN側IPアドレスが表示されます。	18
本書の接続例以外の接続をしたい。	接続例以外の接続方法につきましては、本製品をお買い上げいただいた販売店または設置業者にお問い合わせください。	—
本製品背面のRESETスイッチを押しても、本製品の設定が初期化されない。	初期化を行う場合は、一度ACアダプターを取り外し、本体背面のRESETスイッチを押しながらACアダプターを接続してください。	17
設定を完了したが、インターネットに接続できない。	インターネットサービスプロバイダーのご契約等が完了している事を事前にご確認ください。 かんたんご利用ガイドの接続例をご覧ください。 正しくケーブルが接続されているか確認してください。 本製品の設定画面にログイン後、簡易設定を再度実行してください。	18

こんなときには	対処方法	ページ
設定を完了したが、内線／外線電話を利用できない。	<p>本製品に接続されている電話コードが、「TEL」と「LINE」逆に接続されていないか確認してください。</p> <p>本製品およびSIPサーバーの設定を再度ご確認ください。</p> <p>※外線電話（PSTN）のみご利用の場合には、ケーブル類が接続されている事を確認してください。</p> <p>液晶ディスプレイ（LCD）を確認し、時計表示末尾に「L」または「T」が表示されている事を確認してください。</p> <p>「L」のみ表示されている場合、SIPサーバーの接続は問題ありませんが、電話回線が原因と考えられます。</p> <p>「L」「T」ともに表示されていない場合は、SIPサーバーとの接続ができていない可能性があります。</p> <p>本製品およびSIPサーバーの設定を確認してください。</p> <p>SIPサーバーの設定については、設置業者にお問い合わせください。</p>	35
インターネット接続はできるが、パソコン同士でファイルの共有ができない。	<p>本製品はファイルの共有設定はありません。</p> <p>お使いのパソコンメーカーまたはOSメーカーにお問い合わせください。</p>	—
インターネットサービスプロバイダを変更したら、インターネットに接続できない。	<p>変更後のユーザー名・パスワードを確認し、変更してください。</p>	30
本製品背面のLEDが点灯／点滅しない。	<p>接続した機器の電源が入っている事と、他のWAN／LANポートにLANケーブルを接続してLEDが点灯／点滅するかを確認してください。</p> <p>LEDが点灯／点滅しない場合は、LANケーブルの断線が考えられますのでケーブルを交換してお試しください。</p> <p>ある1つのポートのみLEDが点かない場合は、故障が考えられますので、本製品をご購入いただいた販売店または設置業者にお問い合わせください。</p>	17
液晶ディスプレイに何も表示しない。	<p>本製品の電源が入っている事を確認してください。</p> <p>本製品を再起動しても改善しない場合は、故障が考えられますので、本製品をご購入いただいた販売店または設置業者にお問い合わせください。</p>	—

6. 付録

初期値 / 書き込み用 一覧

本製品の初期値は以下のとおりです。
また本製品の設定を変更した場合は、設定した内容をお忘れにならないよう「設定・選択内容」欄にご記入ください。

初期値	設定・選択内容
利用する	利用する / 利用しない
ADSL・CATV (ケーブルテレビ) 等	光ファイバー (FTTH) / ADSL・CATV (ケーブルテレビ) 等
—	xxxx@



「詳細設定」の「初期値 / 書き込み用 一覧」は、「ユーザズガイド」 - 「5. 付録」 - 「設定一覧」を参照してください。

■ 簡易設定

設定画面	設定項目	初期値	設定・選択内容
ルーター選択	ルーター機能	利用する	利用する / 利用しない
接続回線選択	インターネット回線種別	ADSL・CATV (ケーブルテレビ) 等	光ファイバー (FTTH) / ADSL・CATV (ケーブルテレビ) 等
接続先情報入力	接続先情報	—	ユーザー名
		—	パスワード
WAN側IPアドレス設定	WAN側IPアドレス設定方法	自動取得	自動取得 / 固定IP設定
	IPアドレス	—	(IPアドレス)
	サブネットマスク	—	(IPアドレス)
	デフォルトゲートウェイ	—	(IPアドレス)
	DNSアドレス (プライマリ)	—	(IPアドレス)
	DNSアドレス (セカンダリ)	—	(IPアドレス)

7. 用語集

CTU (加入者網終端装置)

略：Customer Network Terminating Unit
フレッツ・光プレミアムなどで使用する終端装置。DHCPサーバー機能を持つ一種のルーター。

IPsec (Security Architecture for Internet Protocol)

IPパケットを暗号化して通信を行うための規格。ネットワーク層で暗号化を行うので、その上位のプロトコルを利用するアプリケーションソフトは、IPSec機能を意識する必要なくIPsec機能を利用できる。

MACアドレス

MACアドレスは、本製品やLANカードなどのネットワーク機器のハードウェア固有の物理アドレスである。ネットワーク上で、各ノードを識別するために設定されている。

PPPoE (PPP (Point to Point Protocol) over Ethernet)

ネットワークカードの持つ固有の「MACアドレス」によって双方のコンピュータを識別し、その間に仮想回線を展開している。PPPoEを利用すると、LAN上からもユーザー認証やIPアドレスの割り当てなどが可能になる。これを利用すれば、常時接続サービスにおいて、接続するプロバイダーを簡単に切り替えられるようになる。

SIP (Session Initiation Protocol)

インターネット接続を使って通話するためのプロトコル。

SIPサーバー(SIP Server)

SIPクライアント (IP電話機や端末) のユーザー管理や、呼制御を行うサーバー。

SSID (Service Set Identifier)

IEEE 802.11シリーズの無線LANにおけるアクセスポイントの識別子。混信を避けるために付けられる名前で、最大30文字までの英数字を任意に設定できる。

公衆電話網 (PSTN : Public Switched Telephone Network)

公衆電話網は、固定電話回線の電話網である。

「公衆網」、「公衆回線網」または「公衆公開電話網」などとも表記する。公衆電話の電話網と言う意味ではない。

セカンダリDNSサーバー(Secondary DNS Server)

プライマリDNSの持つドメインについての管理情報 (ゾーン情報) のコピーを保持し、トラブル時などに処理を肩代わりする副系統 (サブ) のサーバー。

光回線終端装置 (ONU : Optical Network Unit)

SLT (Subscriber Line Terminal) 、またはOLT (Optical Line Terminal) と対で端末側に設置する装置である。装置の働きは光・電気信号の変換と光信号の多重・分離を基本機能とする。

プライマリDNSサーバー(Primary DNS Server)

ドメインを管理するDNSサーバーは通常2系統以上用意することになっており、そのうちの主系統 (メイン) のサーバー。

プレゼンスサーバー(Presence Server)

内線端末のプレゼンスを管理するためのサーバー。

プロキシサーバー(Proxy Server)

企業内ネットワークとインターネットの間に配置され、内部ネットワークにあるコンピュータの代理としてインターネットとの接続を行うサーバー。キャッシュ機能によりデータ受信を高速化したり、外部からの不正アクセスを遮断することができる。

レジストラサーバー(Registrar Server)

内線電話として利用する機器のIPアドレスなどの情報登録を受け付けるためのサーバー。

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。

brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1